

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人 ZERO STARTS

1 事業の成果

現在活動を中止します。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)

(2) その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和3年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 NPO法人 ZERO STARTs

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	0	0
2 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益	0	0
3 受取助成金等 受取補助金	0	0
4 事業収益 事業収益 事業収益	0	0
5 その他の収益 受取利息	0	0
経常収益計		
(B) 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費 給料手当 役員報酬 退職給付費用 福利厚生費	0	0
(2) その他経費 会議費 旅費交通費 施設等評価費用 減価償却費 印刷製本費	0	0
事業費計		
2 管理費		
(1) 人件費 役員報酬 給料手当 退職給付費用 福利厚生費	0	0
(2) その他経費 消耗品費 水道光熱費 通信運搬費 地代家賃 旅費交通費 減価償却費	0	0
管理費計		
経常費用計		
当期経常増減額 (A) - (B) ... ①	0	0
(C) 経常外収益		
固定資産売却益 過年度損益修正益	0	0
経常外収益計		
(D) 経常外費用		
固定資産売却損 災害損失 過年度損益修正損	0	0
経常外費用計		
当期経常外増減額 (C) - (D) ... ②	0	0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ... ③	0	0
法人税、住民税及び事業税 ... ④		0
前期繰越正味財産額 ... ⑤		0
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		

令和3年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 ZERO STARTS
(単位：円)

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金 未収金 棚卸資産	0	0
流動資産合計 ①		
2 固定資産		
(1) 有形固定資産 車両運搬具 什器備品	0	0
(2) 無形固定資産 ソフトウェア 借地権	0	0
(3) 投資その他の資産 敷金 長期貸付金	0	0
固定資産合計 ②		
【A】 資 産 合 計 ①+②	0	0
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
未払金 預り金	0	0
流動負債合計 ③		
2 固定負債		
長期借入金 退職給付引当金	0	0
固定負債合計 ④		
負債合計 ③+④		
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額		
当期正味財産増減額		
正 味 財 産 合 計		
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】	0	0

特定非営利活動法人 ZERO STARTs

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、によっています。
- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金
 - ・引当金
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
- (5) 消費税等の会計処理

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	おつくり事業	環境保全事業	被災地支援事業	食生活問題事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
4. 事業収益							
5. その他収益							
経常収益計							
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
役員報酬	0		0		0	0	0
退職給付費用		0		0			
福利厚生費							
.....							
人件費計							
(2) その他経費							
会議費							
旅費交通費							
施設等評価費用	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費							
印刷製本費							
.....							
その他経費計							
経常費用計							
当期経常増減額							

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳 (単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように使途が特定されています。
 したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
	0	0	0	0	
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 車両運搬具 什器備品						
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産 敷金						
合計						

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(活動計算書)	0	0	0
活動計算書計 (貸借対照表)			
	0	0	0
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
- 事業費と管理費の按分方法
 - その他の事業に係る資産の状況

令和3年度財産目録

特定非営利活動法人 ZERO STARTS

(単位:円)

科 目	金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金預金 手元現金 〇〇銀行普通預金	0	0	0
未収金 〇〇事業未収金 ▲▲事業未収金	0	0	0
棚卸資産 販売用寄附物品	0	0	0
流動資産合計・・・①			
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具 事業用車両	0	0	0
什器備品 パソコン	0	0	0
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア オペレーションシステム 文書編集ソフト	0	0	0
借地権 〇〇市事業所	0	0	0
(3) 投資その他の資産			
敷金 〇〇市事業所	0	0	0
長期貸付金 〇〇銀行	0	0	0
固定資産合計・・・②			
【A】 資 産 合 計 ①+②	0	0	0
【B-1】 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金 〇月分給与 〇月分社会保険料	0	0	0
預り金 源泉徴収税	0	0	0
流動負債合計・・・③			
2 固定負債			
長期借入金 〇〇銀行借入金	0	0	0
退職給付引当金 職員	0	0	0
固定負債合計・・・④			
【B-1】 負 債 合 計 ③+④	0	0	0
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】	0	0	0

年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 ZERO STARTS

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏	名		
1	○理事・監事	ウヤマ	カズキ	令和3年8月18日	年 月 日
		牛山	胤樹	令和4年3月20日	年 月 日
2	○理事・監事	サトウ	サム	令和3年8月18日	年 月 日
		佐藤	治	令和4年3月31日	年 月 日
3	○理事・監事	サトウ	ユミ	令和3年8月18日	年 月 日
		佐藤	有美	令和4年3月31日	年 月 日
4	○理事・監事	クボ	ヒロフミ	令和3年8月18日	年 月 日
		久保	博文	令和4年3月31日	年 月 日
5	○理事・監事	シロカ	ヒデオ	令和3年8月18日	年 月 日
		鹿糠	英男	令和4年3月31日	年 月 日
6	理事・○監事	ウヤマ	サエ	令和3年8月18日	年 月 日
		牛山	早苗	令和4年3月31日	年 月 日
7	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

NPO法人ZERO STARTs

	氏 名	
1	牛山 胤樹	
2	佐藤 治	
3	佐藤 有美	
4	久保 博文	
5	鹿糠 英男	
6	牛山 早苗	
7	牛山 等	
8	牛山 節子	
9	石田 善夫	
10	小高有莉亜	